

市民の声

スケート教室に参加して

谷一小五年 滝本育子

私は、1月10日に行なわれた市民スケート教室に、母と妹と参加しました。みんなの心がけがよかったです。その日はぜったいの天気になりました。

私が、この市民スケート教室の中で、一番おどろいた事は、参加する人が多かった事です。私がしているところでは、去年の約2倍だそうなんです。でも私は、参加数が多いという事で、ちょっとふあんを持ちました。それは、人が多いとバスにゆつたりのれない、またスケート場でもこんざつしすぎ

35年ぶりに故郷の土 谷内誠さん一家 中国から永住帰国

市内与繩地区の出身で、昭和20年3月に満蒙開拓団員として、旧満州国三江省に渡った谷内誠さん(46)は、1月29日、中国人の妻呉恩慈さん(36)と3人の子供を伴って、日本に永住するため、帰国しました。誠さんは小学校五年生のとき、父喜道さんに連れら



て、よく練習ができません、この二つの点です。そんな中でも、親せきの友達とみんなで注意しあって仲よくすることができました。そのうち、四百メートルリンクで競走などしたりして、学校のスケート教室の時よりずっと、じょうたつしました。また午後からは、教育委員会が計画を立ててくれたレクリエーションをしました。その内容は、みかんの中に紙をいれ、その紙にチョコ、ガム、アメとかいてあり、それを競走しきで取り



激励訪問した市長となごむ谷内さん一家

市内与繩地区の出身で、昭和20年3月に満蒙開拓団員として、旧満州国三江省に渡った谷内誠さん(46)は、1月29日、中国人の妻呉恩慈さん(36)と3人の子供を伴って、日本に永住するため、帰国しました。誠さんは小学校五年生のとき、父喜道さんに連れら

に行くというあそびです。その中でもあるきながら取りに行く人やかつよくスピードをだして取りに行く人などたくさんいました。私の場合は、みかんの所までは、スイスイ行けるのですが、いざみかんを取るとなると、スッテンコロリン転んでしまいます。またその後で、いつもなら富士学苑の友達か、演技を見せてくれるのに、今年は見せてくれませんでした。私はそれが、ちよつぱりさんねんでした。そのかわり今年、他のゲームは、じくざくでみかんを取るといふゲームです。その後レクリエーションが終わり、何しゅうかすべり帰りました。とても楽しい一日でした。

市内の在宅臥床老人から訪問ヘルパーへの便り

市長さまには、日々市民のために、ご奮闘くださいます。有難うございます。私のお気持ちを、一寸お知らせいたします。寒さの折、日々思うことは、老人自宅へ尋ねて来てくださるヘルパーさんは、春風のような笑いをうかべて、やさしくしてくださり、仕事とは言いにくがなごみます。今度はいつ来てくださるか、感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございます。

二月の購入図書

- ◆ 一般図書 ◆
 - 子どもの生活子どもの本 日本図書館協会刊
 - えほんのもくろく 児童図書館研究会編
 - 子供にする三分間説教 三好京三
 - 新しいしつけの本 高橋 敷
 - 情報人脈のつくり方 塩沢 茂
 - 親の知らない子どもの悩み 遠藤豊吉
 - 中学生・そのありのままの姿 高津龍二
 - 社会教育講座全五巻 第一法規刊
 - いびつな日本人 栗栖弘臣
 - 労務管理の着眼点 岸 恒男
 - 血液の病氣 小宮正文
 - 数学ざらいをなくす本 田村三郎

◆ 児童図書 ◆

- ドリトル先生物語全13巻 ヒューマンジ
- こけしとおじいさん 小沢良吉
- 米のきた道 佐々木敏裕
- トクさんのやさしい畑 大石 真
- びつくり理科じっけん・一年生 四年生 実業之日本社刊
- 小さなわらいばなし全四冊 さとうわきこ
- 小学生のたのしい工作教室 こやまきょうへい
- おかあさんの生れた家 前川康男
- おはようたっちゃん 筒井敬介
- ピノキオ ニルマヤC 大木雄二 訳
- ◆ 郷土資料 ◆
- 東八代郡誌 山梨教育会東八代支会編